

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

平成28年10月28日

和泉市長 あて

団体名 いずみこどもAID

代表者名 関戸真紀

所在地 和泉市桑原町

電話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 こどもの居場所・学校へいきづらいこどもの保護者の交流の場
2. 事業の概要 不登校のこども、しんどい思いを抱えながら学校に通っているこどもに、安心して自分らしく過ごせる居場所を提供するとともに、保護者の交流の場も提供する。
3. 事業費総額 836,656 円  
(うち、対象経費 472,731 円)
4. 交付希望額 236,365 円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。  
( はい ・ いいえ )
6. 添付書類
  - (1) 団体概要調書（様式第2号）
  - (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
  - (3) 事業計画書（様式第3号）
  - (4) 収支予算書（様式第4号）
  - (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	イズミコドモエイド		
団体名	いずみこどもAID		
団体の目的	こどもが安心できる環境づくり		
市内事務所の所在地	〒594-0066 和泉市桑原町		
	【専用事務所・住居と兼用・ <u>その他（事業）</u> スペースとしてのみ使用（ ）】		
	電 話		FAX ( )
フリガナ	セキド マキ		
代表者氏名	関戸 真紀		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ カウチ マキコ		電 話
	河内 麻喜子		FAX ( )
設 立 年 月	平成 18 年 4 月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	<u>有</u> ( 2 回発行 ) ・ 無	会員数	45 人
メールアドレス			
ホームページ	<a href="http://izumi-kodomo-aid.org/">http://izumi-kodomo-aid.org/</a> プ ロ グ <a href="http://ameblo.jp/cocoizumi2014/">http://ameblo.jp/cocoizumi2014/</a>		
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャイルドライン事業</li> <li>・こどもの居場所事業</li> </ul>		
主な活動の実績	平成 12 年 和泉市と協働でチャイルドライン運営委員会発足 平成 13 年 チャイルドライン事業スタート 平成 18 年 チャイルドラインいずみ AID 設立 平成 26 年 いずみこども AID に名称変更 平成 26 年 9 月～ こどもの居場所「CoCo」の運営		
国・府・市及び各種団体等からの 他の補助金及び 委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)
	平成 27 年度	和泉市あなたが選ぶ 市民活動支援事業支援金	155,000 円
平成 28 年度	和泉市あなたが選ぶ 市民活動支援事業支援金	265,000 円	

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

<p>申込事業の名称</p>	<p>こどもの居場所 学校へいきづらいこどもの保護者の交流の場</p>	
<p>事業の必要性 *別紙添付可</p>	<p>(事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等) 大人も子どもも生きづらい昨今、社会的弱者である子どもには、より一層そのしんどさがのしかかっている。周りに気を使いながら、疲れて生活している子どもたちからのサインの一つが不登校という現象だと考える。そんなサインを出すぎりぎりの状態やそんなサインすら出せず学校に通い続ける子どもたちも大勢いると考える。 また保護者も戸惑い、不安を抱くこともあると考え、交流の場があることで話すこと、聴いてもらえる場があればと考える。 (申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果、団体・参加者・地域全体のメリット等) 子どもは自分の気持ちを受けとめてもらうことで安心し、ありのままの自分を受け入れることができるようになる。自尊感情・自己肯定感が高まり、自分の気持ちを大切にしながら、課題解決に向けて自分の力で進んでいくことが期待される。また、自分の気持ちを大切にできることで、他者の気持ちも大切にできるようになると考える。 保護者も交流によって、何かを感じてもらえるのではと考える。</p>	
<p>事業内容 *別紙添付可</p>	<p>(主な対象者) 小学生から18歳までの子ども 参加予定者数 4名 保護者4名 (事業実施期間) 平成29年4月～平成30年3月 (事業実施場所) こどもの居場所「CoCo」 (問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか) 来所した子どもとスタッフが一緒に過ごす。スタッフは、指導や助言をするのではなく、こどもの気持ちに寄り添いながら、子どもが自分で選んで動いていける環境をつくる。大きなイベントをするのではなく、子どもが自分の気持ちを大切にしたい日常を積み重ねる経験をえられるような関わりをもつ。 保護者が知りたいことを考え、いろいろな場を設ける。 スタッフを養成する講座、スタッフの継続研修の実施 地域や保護者への啓発活動として講演会の実施</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期 (月)  4月   3月</p>	<p>内容  ・火、木、土曜日 11時～14時 ・金曜日 13時～16時 (不登校期間が長い子どもは朝起きるのが遅い傾向にあるので、そのような子どもも出て来られる時間設定を昨年度新設。ここから、午前の開所曜日に来ることにつながることで、生活のリズムを立て直すことが期待できる。) こどもの居場所の開所(年間計186日) ・保護者との個別懇談会 ・月1回の定例会(研修)第2金曜日 ・月1回の運営会議 第3金曜日 ・スタッフ養成研修(年間計4回) ・講演会(居場所の広報活動、啓発活動) ・CoCo de おしゃべり(月1回の保護者の交流の場)</p>

## 収支予算書

事業の名称: こどもの居場所・学校へいきづらいこどもの保護者の交流の場

### 1. 【収入】

(単位: 円)

項目	金額	積算根拠
支援金	236,365 円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	76,000 円	登録費 1,000 円×4 人 = 4,000 円 会費 1,500 円×4 人×12 ヶ月=72,000 円
自主財源	524,291 円	
合計	836,656 円	

### 2. 【支出】

(単位: 円)

費目	金額	積算根拠 (数量、単価等)
報償費	15,000 円 24,000 円	講演会講師謝礼 (交通費含む) CoCo de おしゃべり講師謝礼(2,000×12 回)
消耗品費	22,000 円	文房具・用紙・インク代
印刷製本費	10,000 円	リーフレット・講演会チラシ代金
役務費	15,200 円  5,376 円	スタッフ保険代(800 円×15 名)= 12,000 円 子ども保険代(800 円×4 名) = 3,200 円 書類郵便料(120 円×12 回) = 1,440 円 郵便料 82 円×(4 名×12 ヶ月) = 3,936 円
使用料	742,080 円(総額) (対象 378,155 円) (対象外 363,925 円)  3,000 円	{45,000 円(家賃)×1.08(消費税)}×12 か月 = 583,200 円 10,000 円(電気)×12 か月 = 120,000 円 3,240(水道)×12 ヶ月 = 38,880 円 (583,200+120,000+38,880)×(CoCo186 回)/365(年) = 378,155 円(対象経費)  人権文化センター講演会使用料
合計	836,656 円	
対象経費	472,731 円	

※費目は、別表(第9条関係)に記載されているとおりに記載してください。

※備品費(対象経費)には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

### 3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(  はい ・  いいえ )

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

自主財源を増やす 寄附をつのる

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。